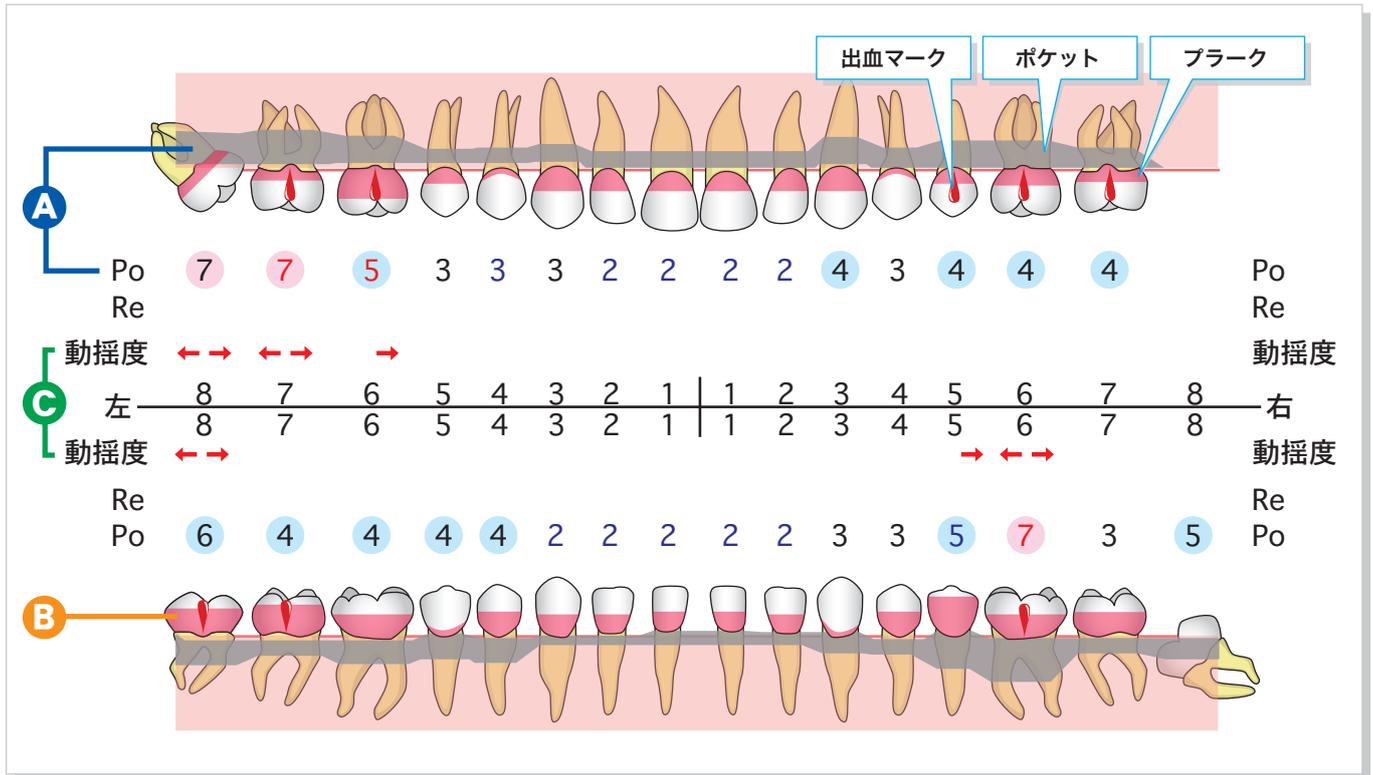


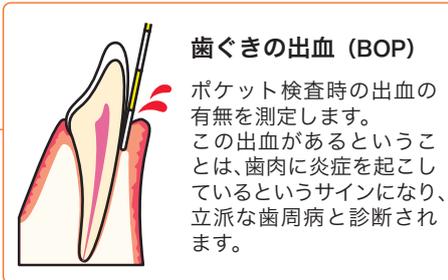
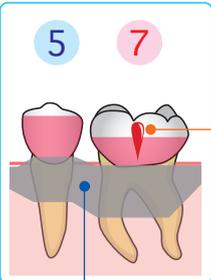
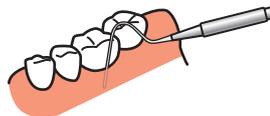
歯周診断書の読み方

歯周診断書の読み方と、各検査項目から何が解るのかを解説します。



A 歯周ポケット

歯と歯ぐきの境にある溝(ポケット)の深さを測定します。数値が高いほど歯周病が進行していることを表します。



ポケットの深さ (mm)

イラストのグレーの部分でポケットの深さを視覚的に表しています。

数値の色

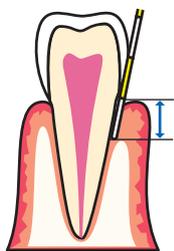
前回のポケット検査と比較した状態を数値の色で表しています。

変化無し：黒色 悪化：赤色 改善：青色

数値の背景色

数値の背景に色が付いている所は、歯周病と診断されています。

- 3mm以下 健康な状態
- 4~6mm 歯周病の進行あり
- 7mm以上 重度の歯周病



B プラーク

歯みがきが上手にできているかどうかをチェックします。磨き残しの割合を下図イラストのように表しています。



歯周病は歯垢(プラーク)が原因で起こる細菌の感染症です。

C 動揺度

歯のぐらつき具合を測定します。ピンセットで歯を動かしてみて、どれだけ動くかを調べます。



| 健康 | 重症 | | |
|--------|-----------|--------------|-----------------|
| 表示なし | → | ↔ | ↕ |
| 0度 | 1度 | 2度 | 3度 |
| ぐらつきなし | 前後にぐらつきあり | 前後・左右にぐらつきあり | 前後・左右・上下にぐらつきあり |

歯周病で歯を失うということは、歯がグラグラになって抜けてしまうことを意味します。

当医院では、ご自身のお口の状態をしっかりと把握頂けるよう務めております